

賃金改善以外で取り組んでいる処遇改善の内容

▶ 入職促進に向けた取り組み

- ・ 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築
- ・ 職業体験の受け入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取り組みの実施

▶ 資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- ・ 働きながら介護福祉士取得を目指すものに対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとするものに対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等
- ・ エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等の導入
- ・ 上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保

▶ 両立支援・多様な働き方の推進

- ・ 子育てや家族等の介護などと仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備
- ・ 職員の事情等に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備
- ・ 有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標（例えば1週間以上の休暇を年に●回取得、付与日数のうち●%以上を取得）を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司からの積極的な声かけを行っている

▶ 腰痛を含む心身の健康管理

- ・ 短時間労働者も受診可能な健康診断・ストレスチェックや従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施
- ・ 介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の習得支援、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施

▶ 生産性向上のための業務改善の取り組み

- ・ 厚労省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築、（委員会やプロジェクトチームの立ち上げ又は外部の研修会の活用等）を行っている
- ・ 業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫当による情報共有や作業負担の軽減をおこなっている
- ・ 介護ロボット（見守り支援、移乗支援、移動支援、排泄支援、入浴支援、介護業務支援等）又はインカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資する ICT 機器（ビジネスチャットツール含む）の導入
- ・ 各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入等の事務処理部門の集約、共同で行う ICT インフラの整備、人事管理システムや福利厚生システム等の共通化等、協働化を通じた職場環境の改善に向けた取り組みの実施

▶ やりがい・働き方の醸成

- ・ ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善
- ・ 地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の自働・生徒や住民との交流
- ・ 利用者本位のケア方針等介護保険や帆人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供
- ・ ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供